

# 新南陽総合支所及び西消防署庁舎整備基本構想

—資料編—



平成27年3月

周南市

## 目次

|                    | 頁  |
|--------------------|----|
| 資料1 上位計画の概要        | 1  |
| (1)新市建設計画          | 1  |
| (2)周南市まちづくり総合計画    | 3  |
| (3)周南市都市計画マスタープラン  | 4  |
| (4)周南市緑の基本計画       | 5  |
| (5)周南市景観計画         | 6  |
| (6)周南市環境基本計画       | 7  |
| (7)周南市地域防災計画       | 8  |
| (8)周南市公共施設再配置の基本方針 | 9  |
| 資料2 庁舎規模の算定        | 10 |
| (1)新南陽総合支所         | 10 |
| (2)西消防署            | 11 |
| 資料3 イニシャルコストの比較    | 12 |
| (1)新南陽総合支所         | 12 |
| (2)西消防署            | 12 |
| 資料4 ライフサイクルコストの比較  | 13 |
| (1)新南陽総合支所         | 13 |
| (2)西消防署            | 14 |
| 資料5 周辺施設の稼働率集計結果   | 15 |

## 資料1 上位計画の概要

### (1)新市建設計画

#### ●新市建設計画の概要

##### ○戦略的事業の重点実施

新市が一体的かつ均等ある発展と21世紀にふさわしい新たなまちづくりに向け、合併効果が早期に実現するよう事業を重点的に実施します。

##### ○行財政の効率化

公共施設の適正配置に努めるほか、組織機構、事務事業の見直しによる行政の簡素化・効率化を進め、行財政基盤の強化に努めます。

#### ●新市建設の基本方針

##### ○基本目標

『県勢発展をリードする「元気発信都市」の創造』

##### ○中核都市像

『未来を拓く活力と豊かな自然に満ちた生活文化都市』

##### ○基本方針

都市像を実現するために定められた「まちづくり」と「市政運営」の基本方針

「快適で彩あふれる生活都市」

自律的に発展する地域づくりを進めるため、行政情報を広く公開し、まちづくりのさまざまな分野で計画段階から住民参加を推進します。

「人と地球にやさしい安全都市」

防災計画の拡充や防災体制の強化、交通環境の整備などを図り、災害に強い、だれもが安心して暮らせる地域づくりを推進するとともに、地球環境への負荷を軽減するため、省資源化やリサイクルなどに努め、資源循環型社会の構築を図ります。

「行財政の効果的・効率的運営」

地方自治体は、組織や事務事業の省力化、合理化を進め、限られた財源を厳正かつ有効に活用した市政運営の推進が求められています。このため、新市においては、事務事業の再評価や改善、官民の役割分担を図るとともに、合併効果を発揮しつつ組織のスリム化や人員の適正化に努めるほか、重複投資の回避や施設等の統合整理を検討します。

「市民参加の促進」

わかりやすく信頼される市政運営を展開するため、情報提供や情報公開、広報広聴機会の拡充を図るとともに、積極的な住民参加を促進し、住民とのパートナーシップによる開かれたまちづくりを推進します。

## ●新市建設の根幹となる事業

中核都市像の実現に向けた施策として、リーディングプロジェクトと主要な施策に整理し、リーディングプロジェクトを戦略的・重点的に実施することにより、新市の速やかな建設とその発展を誘導するとされている。

## ○リーディングプロジェクト

『拠点性の向上』『豊かさの創造』『一体性の確保』という3つの視点から、21のメイン事業をリーディングプロジェクトとして位置づけている。以下は庁舎整備に関連する事業を採り上げる。

### ◆一体性の確保（地域の均衡ある発展）

|      |  |
|------|--|
| 事業名  | 行政サービスシステム構築事業   |
| 目的   | 公共施設及び本庁、支所等の適正配置とインターネット等を活用したシステムの整備   |
| 概要   | 本庁、支所等の適正配置<br>電子自治体システム<br>公共施設の情報ネットワーク構築／各種申請や公共施設の予約システム／行政・地域情報提供システム／保護・福祉システム／生涯学習情報システム／図書館システム<br>郵便局と連携した行政サービス など |
| 想定地区 | 全市域  |
| 事業主体 | 新市   |

## ○主要施策

新市の4つのまちづくりの基本方針（快適で彩あふれる生活都市）「ゆとりとうるおいに満ちた文化都市」「人と地球にやさしい安全都市」「未来を拓く創造都市」）に基づき、リーディングプロジェクトを含めて一体的に展開する施策。上記の各事業は、以下の施策に体系化されている。

### 快適で彩あふれるまちづくりプラン

⇒高度情報化が進んだまち⇒行政サービスシステムの構築⇒『本庁、支所等の適正配置』

### 人と地球にやさしいまちづくりプラン

⇒災害に強く安全なまち⇒消防防災体制の充実強化⇒『消防署、消防機庫等の再配置』

## (2)周南市まちづくり総合計画

●基本構想：計画期間（平成27～36年）

### ○基本理念

「∞(無限)の市民力と最大限の行政力を集結し 周南の価値を高めるまちづくり」

### ○将来の都市像

「人・自然・産業が織りなす 未来につなげる 安心自立都市 周南」

### ○まちづくりの方向

- ・元気で心豊かな人を育むまちづくり
- ・無限の市民力を発揮できるまちづくり
- ・安心して健康に暮らせるまちづくり
- ・活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり
- ・環境にやさしく快適で利便性の高いまちづくり
- ・最大限の行政力を発揮するまちづくり

●基本計画（前期基本計画）：計画期間（平成27年～31年）

### ○「将来の都市像」の実現に向けた主要プロジェクト

分野ごとに示した41の基本施策のうち、特に重点的かつ横断的に対応すべき推進施策をまとめたもの。

- ・人口減少社会に対応する「社会で育む少子化対策プロジェクト」
- ・安心安全の確保に向けた「揺るぎない安心安全プロジェクト」
- ・人口減少社会を支える地域コミュニティの充実を目指す「自立した地域づくりプロジェクト」
- ・地域活性化に向けた賑わいづくりを促進する「まちじゅう賑わいプロジェクト」
- ・産業力強化に向けた「産業活力・富の創造プロジェクト」
- ・過疎化高齢化の進む中山間地域の体制づくりを進める「中山間地域振興プロジェクト」
- ・自立した行財政基盤の確立を目指す「将来に向けた行財政経営プロジェクト」

### (3)周南市都市計画マスタープラン

#### ●将来の都市構造

都市機能が集積する「都市拠点」、都市拠点を有機的に結び「都市軸」、土地利用の基本的な枠組みを示す「ゾーン」で構成される。

この中で現総合支所用地は、以下の領域に属する。

「都市拠点」

…地域都市拠点【新南陽総合支所、熊毛総合支所、鹿野総合支所、須々万支所周辺】

鉄道駅周辺等合併する以前から行政、文化、商業・業務等一定の都市機能が集約されている地区等を地域都市拠点と位置付け、超高齢社会等に向けた医療・福祉機能の充実など、市域全体の効率的な機能の分散と役割分担等バランスのとれた都市機能の配置を図る。



【将来の都市構造】

#### ●都市づくりの目標

『都市づくりの基本方向』として、以下5項目が示されている。

- (1)機能的で適正規模な都市づくり
- (2)生活・産業基盤が整った都市づくり
- (3)安心・安全に暮らせる都市づくり
- (4)自然や歴史・文化にふれあえる都市づくり
- (5)市民と行政のパートナーシップによる都市づくり

この中で(3)では、「主要公共施設等の不燃化、耐震化等の促進や、避難地、避難路等の確保による災害に強い都市構造の強化を図る。また、主要な公共施設などにおいては、高齢者や障害者等を含めて全ての人々が円滑に移動し、歩いていける範囲で買物や福祉サービスが受けられる空間の創出に努めるとともに、少子高齢化の進展に配慮した地域コミュニティの維持・充実を図ることにより、誰もが安心・安全に暮らせる都市づくりを目指す」とされている。また(5)では、「公共施設の維持管理など、都市づくり・地域づくりのあらゆる場面において、市民と行政のパートナーシップによる都市づくりを目指す」としている。

## (4)周南市緑の基本計画

### ●計画の基本理念

『ともに育てよう 水と緑の美しいまち周南』

### ●基本方針

基本方針1 人と自然がともに暮らせるうるおいのあるまちづくり

基本方向① 都市の骨格となる緑の保全

基本方向② 自然環境との共生に配慮した緑の保全、育成

基本方針2 自然とふれあい健康で快適に暮らせるまちづくり

基本方向③ 利用者の多様なニーズに対応した緑づくり

基本方向④ 身近なオープンスペースの確保

基本方向⑤ 緑によるうるおいのあるまちなみの創出

基本方針3 災害に強く安心・安全に暮らせるまちづくり

基本方向⑥ 安心・安全に暮らせる緑の創出

基本方針4 地域の個性や資源を大切にしたい美しいまちづくり

基本方向⑦ 緑をいかした市街地のイメージアップ

基本方向⑧ 地域の個性や資源の保全・活用

基本方針5 市民協働による地域間の連携がとれた活力のあるまちづくり

基本方向⑨ 協働による緑のまちづくりの推進

基本方向⑩ 緑を守り、増やすための人づくり



【緑の将来像 概念図】

## (5)周南市景観計画

### ●計画の基本理念

『自然・人・地域が紡ぎだす心地よい周南の景観』

### ●基本方針

(1)人と自然が調和し、周南市らしさを形成する景観づくり

(2)活力と潤いを兼ね備えた都心の景観づくり

(3)地域の暮らしや環境を保全する景観づくり

(4)地域の誇りや活力を醸成する景観づくり

・公共施設における親しみを感じる景観形成の推進

⇒公共施設の整備に際しては、地域の歴史や文化、周辺の環境、景観に配慮し、親しみを感じるデザインの採用を推進する。

(5)市民と行政の協働による景観づくり



【都心部地域（新南陽）景観形成方針図】



## (6)周南市環境基本計画

### ●周南市の目指す環境像

豊かな自然をはぐくみ 未来へはばたくまち 周南  
～安心・安全で持続可能な社会づくり～

### ●基本方針と基本施策

5つの基本方針を掲げ、取り組むべき基本施策を挙げている。

#### (1)新エネルギーの活用と低炭素社会の実現

- ・地球温暖化防止対策の推進

⇒市役所の省エネルギーの推進

ア 「周南市エコ・オフィス実践プラン」により、市自らが率先して、「省資源・省エネルギー」、「ごみの減量化・リサイクル」、「環境に配慮した製品等の購入・使用（グリーン購入）」や「低公害者の導入」などに取り組む。

イ 公共施設への太陽光発電設備など再生可能エネルギーの導入を促進する。

#### (2)循環型社会の形成

#### (3)生物多様性の保全

#### (4)人づくり・地域づくりの推進

#### (5)大気・水環境などの保全

## (7)周南市地域防災計画

### ●平常時からの備え

#### ○建築物・公共土木施設等の耐震化

(耐震設計の目標)

- ・発生する確率は低いが、直下型地震や海溝型巨大地震による高レベルの地震動に際しても、人命に重大な影響を与えないこと。
- ・さらに、構造物・施設等のうち、次のものについては、重要度を考慮し、高レベルの地震動に際しても他の構造物、施設等に比べ耐震性能に余裕を持たせることを目標とする。
  - ア 一旦被災した場合に生じる機能支障が、災害応急対策活動等にとって著しい妨げとなるおそれがあるもの
  - イ 地方あるいは国と行った広域における経済活動等に対し、著しい影響を及ぼすおそれがあるもの
- ・構造物・施設等の耐震設計のほか、代替性の確保、多重化等により総合的にシステムの機能を確保する方策についても検討を進める。

(市所有建築物等の耐震化)

市は、震災時において活動の拠点となる施設等防災上重要な建築物及びその他の市所有の建築物について計画的に耐震診断を実施し、県の耐震化対策に準じて耐震性の確保を図る。

- ・防災上重要な建築物
  - 災害対策本部組織が設置される施設（本庁舎、総合支所庁舎、支所庁舎、消防庁舎等）
- ・建築設備等の整備
  - ライフライン系統の不測の実態に備えて、震災後も継続してその機能が果たせるよう、建築設備等（貯水槽、非常用電源等）の整備に努める。

#### ○火災の予防

- ・災害に強いまちの形成
  - ⇒建築物や公共施設の耐震・不燃化／耐震性貯水槽や備蓄倉庫、下水処理水等を消防水利として活用するための施設の整備

#### ○災害支援物資の確保

- ⇒市は、災害時における地域住民に対する応急用食料の供給に関し、基本的な責任を負うものであり、その備蓄並びに調達、輸送及び配送体制の整備を図る。
  - また、他市町村との応急用食料の調達・供給に関する広域的な応援体制の整備についても検討する。
  - 市は、飲料水、応急給水機材、生活必需品等の確保・備蓄に努める。

## (8)周南市公共施設再配置の基本方針

### ●公共施設の再配置

施設の現況や課題等への対応や将来を見据えた施設の必要性等を、ライフサイクルコスト（建物の存続期間に要する全コスト）も踏まえた上で、今後目指していく「公共施設の保有のあり方」を整理し、本市の身の丈に合った施設の保有総量の適正化、いわゆる「公共施設の再配置」を実現していく。

### ●公共施設の保有のあり方

今後の「公共施設の保有のあり方」を次の4項目とし、財源や既存施設などの限られた資源を有効に活用するなど、持続可能なサービスの提供を目指す。

- (1)市民ニーズの変化に対応するサービスの提供（サービスの最適化）
- (2)効果的で効率的な施設の管理運営（コストの最適化）
- (3)次の世代に継承可能な施設保有（量の最適化）
- (4)安全に、安心して使用できる施設整備（性能の最適化）

### ●公共施設の保有のあり方を実現するための方針

- (1)建物等を保有する施設の最適化
  - ①公共施設白書の内容や「施設別データ」に基づく現有施設の検証  
⇒地域性や利用状況、管理運営コスト、他施設との重複性、サービスの重要度などの観点から検証する。
  - ②地域の拠点となる施設への取り組み  
⇒地域の拠点となる総合支所や支所、公民館を中心とした地域づくりの推進と、それらで行われている機能、提供されている住民サービスについては維持していくことを基本とする。
  - ③将来を見越した公共施設の最適化
- (2)都市基盤施設の最適化
  - ①長寿命化計画やストックマネジメント等による計画的な維持管理
- (3)公共施設を維持更新していくために
  - ①公共施設を維持更新していくための財源の確保
  - ②公共施設を維持更新していくための公共施設マネジメントの実施

## 資料2 庁舎規模の算定

### (1) 新南陽総合支所

#### ■庁舎標準面積（総務省 旧地方債事業費算定基準）

| 室名      | 面積基準                                |        |          |                          | 算定面積(m <sup>2</sup> )    | 備考                 |
|---------|-------------------------------------|--------|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
|         | 職位                                  | 職員数(人) | 換算職員率(%) | 一人あたり面積(m <sup>2</sup> ) |                          |                    |
| ①事務室    | 特別職・三役                              | 0      | 20.0     | 4.5                      | 0.0                      |                    |
|         | 部長級                                 | 1      | 9.0      |                          | 40.5                     |                    |
|         | 課長級                                 | 3      | 5.0      |                          | 67.5                     |                    |
|         | 課長補佐・係長級                            | 8      | 2.0      |                          | 72.0                     |                    |
|         | 一般職員(技術)                            | 0      | 1.7      |                          | 0.0                      |                    |
|         | 一般職員                                | 18     | 1.0      |                          | 81.0                     |                    |
|         | 小計                                  | 30     |          |                          | 261.0                    |                    |
| ②倉庫     | ①事務室面積×13%                          |        |          |                          | 33.9                     |                    |
| ③会議室等諸室 | 職員数(人)                              | 30     | 7.0      | 350.0                    | 350m <sup>2</sup> を最小とする |                    |
| ④玄関等    | 各室面積合計(①+②+③)×40%<br>ただし、10%までの割増可能 |        |          |                          | 258.0                    | 10%までの割増可能         |
| ⑤議事堂    | 議員定数(人)                             | 30     | 35       | —                        |                          |                    |
| 合計 ①    |                                     |        |          |                          | 902.9                    | 約900m <sup>2</sup> |

#### ■その他

| 室名     | 面積基準 |  | 算定面積(m <sup>2</sup> ) | 備考                 |
|--------|------|--|-----------------------|--------------------|
| 防災備蓄倉庫 | 現状面積 |  | 11.7                  | 非常食保管              |
| 選挙事務関係 | 現状面積 |  | 80.4                  | 避難所としても利用          |
| 合計 ②   |      |  | 92.1                  | 約100m <sup>2</sup> |

|    |     |       |                      |
|----|-----|-------|----------------------|
| 合計 | ①+② | 995.0 | 約1,000m <sup>2</sup> |
|----|-----|-------|----------------------|

(2) 西消防署

■庁舎標準面積（総務省 旧地方債事業費算定基準）

| 室名      | 面積基準                                |            |          |                          | 算定面積(m <sup>2</sup> )    | 備考                 |
|---------|-------------------------------------|------------|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
|         | 職位                                  | 職員数(人)     | 換算職員率(%) | 一人あたり面積(m <sup>2</sup> ) |                          |                    |
| ①事務室    | 特別職・三役                              | 0          | 20.0     | 4.5                      | 0.0                      |                    |
|         | 部長級                                 | 0          | 9.0      |                          | 0.0                      |                    |
|         | 課長級                                 | 1          | 5.0      |                          | 22.5                     |                    |
|         | 課長補佐・係長級                            | 5          | 2.0      |                          | 45.0                     |                    |
|         | 一般職員(技術)                            | 0          | 1.7      |                          | 0.0                      |                    |
|         | 一般職員                                | 26         | 1.0      |                          | 117.0                    |                    |
|         | 小計                                  | 32         |          |                          | 184.5                    |                    |
|         | ②倉庫                                 | ①事務室面積×13% |          |                          |                          | 24.0               |
| ③会議室等諸室 | 職員数(人)                              | 32         | 7.0      | 350.0                    | 350m <sup>2</sup> を最小とする |                    |
| ④玄関等    | 各室面積合計(①+②+③)×40%<br>ただし、10%までの割増可能 |            |          |                          | 223.4                    | 10%までの割増可能         |
| 合 計 ①   |                                     |            |          |                          | 781.9                    | 約800m <sup>2</sup> |

■その他

| 室名     | 面積基準                             | 算定面積(m <sup>2</sup> ) | 備考                 |
|--------|----------------------------------|-----------------------|--------------------|
| 車庫     | 4m×15m×1台(梯子車)+4m×10m×11台(その他)   | 500.0                 | 消防車両12台分           |
| 仮眠室    | 8m <sup>2</sup> (光地区中央消防署参考)×15人 | 120.0                 | 個室                 |
| 訓練室    | 現状面積                             | 50.0                  |                    |
| 食堂・炊事場 | 現状面積                             | 30.0                  |                    |
| 防火衣装着室 | 7m <sup>2</sup> (光地区中央消防署参考)×17人 | 119.0                 | ラック:2人/台           |
| 消毒室    | 現状面積                             | 21.0                  |                    |
| 倉庫     | 光地区中央消防署参考                       | 25.0                  | 資機材関係              |
| 倉庫     | 現状面積                             | 80.0                  | 化学消火薬剤関係           |
| 保管庫    | 現状面積                             | 10.0                  | 少量危険物関係            |
| 合 計 ②  |                                  | 955.0                 | 約950m <sup>2</sup> |

|    |     |         |                      |
|----|-----|---------|----------------------|
| 合計 | ①+② | 1,736.9 | 約1,750m <sup>2</sup> |
|----|-----|---------|----------------------|

### 資料3 イニシャルコストの比較

#### (1) 新南陽総合支所

##### ■内訳

| 内容               | 単価        | 床面積 (㎡) | A案 耐震リニューアル | B案 全面建替え   |
|------------------|-----------|---------|-------------|------------|
| 解体 (全面解体)        | 1.8 万円/㎡  | 5,320   |             | 95,760 千円  |
| 新築               | 40 万円/㎡   | 1,000   |             | 400,000 千円 |
| 外構整備             | 1 万円/㎡    | 2,000   |             | 20,000 千円  |
| 解体 (部分解体)        | 1.8 万円/㎡  | 3,124   | 56,232 千円   |            |
| 耐震改修             | 21.1 万円/㎡ | 1,800   | 379,800 千円  |            |
| 耐久性向上補修          | 1.8 万円/㎡  | 1,800   | 32,400 千円   |            |
| 付帯改修<br>(設備工事含む) | 20 万円/㎡   | 1,800   | 360,000 千円  |            |
| 仮設庁舎             | 10 万円/㎡   | 1,000   | 100,000 千円  |            |
| 合 計              |           |         | 928,432 千円  | 515,760 千円 |

※仮設庁舎の使用期間は1年間とし、概算建設費単価は10万円/㎡に設定。

※上記単価は「周南市庁舎建設基本構想 資料編」による。(仮設庁舎建設費単価を除く)

#### (2) 西消防署

##### ■内訳

| 内容               | 単価        | 床面積 (㎡) | A案 耐震リニューアル | B案 全面建替え   |
|------------------|-----------|---------|-------------|------------|
| 解体 (全面解体)        | 1.8 万円/㎡  | 1,170   |             | 21,060 千円  |
| 新築               | 40 万円/㎡   | 1,750   |             | 700,000 千円 |
| 外構整備             | 1 万円/㎡    | 2,000   |             | 20,000 千円  |
| 解体 (部分解体)        | 1.8 万円/㎡  | 20      | 360 千円      |            |
| 耐震改修             | 21.1 万円/㎡ | 1,000   | 211,000 千円  |            |
| 耐久性向上補修          | 1.8 万円/㎡  | 1,000   | 18,000 千円   |            |
| 付帯改修<br>(設備工事含む) | 20 万円/㎡   | 1,170   | 234,000 千円  |            |
| 仮設庁舎             | 10 万円/㎡   | 1,170   | 117,000 千円  |            |
| 合 計              |           |         | 580,360 千円  | 741,060 千円 |

※仮設庁舎の使用期間は1年間とし、概算建設費単価は10万円/㎡に設定。

※上記単価は「周南市庁舎建設基本構想 資料編」による。(仮設庁舎建設費単価を除く)

## 資料4 ライフサイクルコストの比較

光熱費と建替費用を対象に、ライフサイクルコストを比較検討する。

(1) 新南陽総合支所

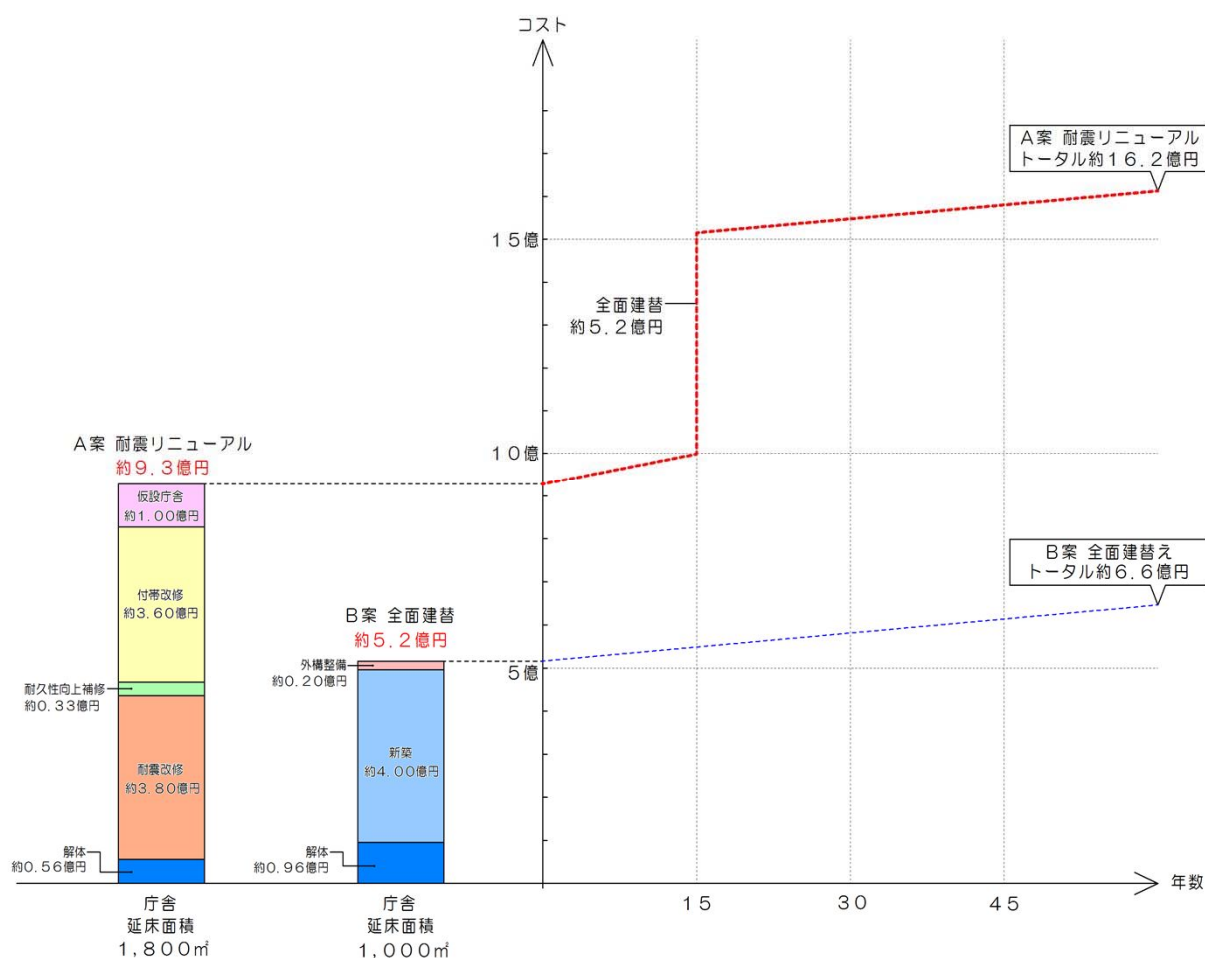
・ランニングコスト内訳

○維持管理費（点検費、保守費、清掃費、施設警備費等）は別途とする。

○補修費、設備更新費等は別途とする。

○年間光熱費 改修建物 2,441円/㎡・年（現新南陽総合支所光熱費程度）

新築建物 2,174円/㎡・年



※新築建物の光熱費は「国家機関の建築物等の保全の状況」 H26.3 国土交通省 より

※耐震リニューアルは15年後に建替えると想定。

※建替後のメンテナンス費用については、各案とも条件が同じであるため考慮していない。

(2) 西消防署

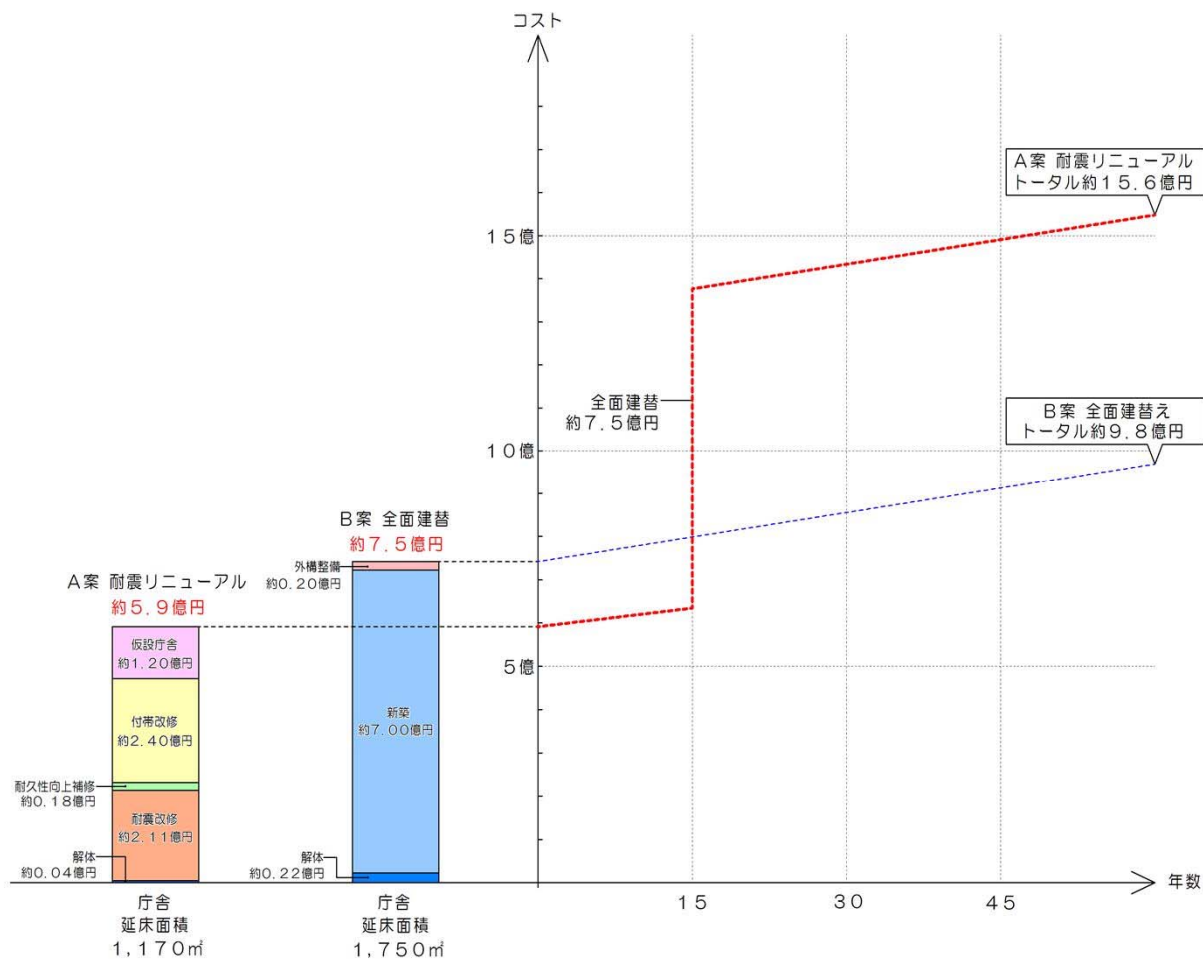
・ランニングコスト内訳

○維持管理費（点検費、保守費、清掃費、施設警備費等）は別途とする。

○補修費、設備更新費等は別途とする。

○年間光熱費 改修建物 2,342円/㎡・年（現西消防署光熱費程度）

新築建物 2,174円/㎡・年



※新築建物の光熱費は「国家機関の建築物等の保全の状況」 H26.3 国土交通省 より

※耐震リニューアルは15年後に建替えると想定。

※建替後のメンテナンス費用については、各案とも条件が同じであるため考慮していない。



## 資料5 周辺施設の稼働率集計結果

### ■稼働率集計結果表（平成24年度実績）

| 施設名                               | 部屋名            | 全体     |        |       | 平日     |        |       | 土日祝    |        |       |
|-----------------------------------|----------------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|
|                                   |                | 午前     | 午後     | 夜間    | 午前     | 午後     | 夜間    | 午前     | 午後     | 夜間    |
| 環境館                               | 研修室            | 3.3%   | 3.0%   | 0.0%  | 5.4%   | 5.0%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  |
|                                   | 2階会議室          | 2.2%   | 2.2%   | 0.0%  | 3.6%   | 3.6%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  |
|                                   | もったいない工房       | 3.3%   | 3.3%   | 0.0%  | 4.9%   | 4.9%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  |
| 川崎会館                              | 会議室            | 1.1%   | 13.4%  | 0.0%  | 1.2%   | 19.7%  | 0.0%  | 0.8%   | 0.8%   | 0.0%  |
|                                   | 和室             | 4.9%   | 19.5%  | 0.0%  | 7.0%   | 28.7%  | 0.0%  | 0.8%   | 0.8%   | 0.0%  |
|                                   | 実習室            | 16.7%  | 23.8%  | 6.6%  | 19.7%  | 30.7%  | 4.1%  | 10.7%  | 9.9%   | 11.6% |
|                                   | 集会室            | 17.8%  | 29.3%  | 13.5% | 23.4%  | 43.2%  | 14.9% | 6.6%   | 1.8%   | 10.8% |
|                                   | 交流サロン          | 1.4%   | 22.2%  | 0.6%  | 1.2%   | 32.4%  | 0.9%  | 1.7%   | 1.7%   | 0.0%  |
| 西部市民交流センター                        | 地域交流室          | 79.2%  | 51.0%  | 16.7% | 79.5%  | 46.3%  | 23.0% | 78.5%  | 60.3%  | 4.1%  |
| 富田東地区コミュニティセンター<br>「とんとん会館」       | 1階 多目的ホール1     | 9.9%   | 47.7%  | 46.6% | 5.7%   | 44.7%  | 45.9% | 18.2%  | 53.7%  | 47.9% |
|                                   | 1階 多目的ホール2     | 23.8%  | 40.3%  | 58.6% | 24.2%  | 38.1%  | 63.9% | 23.1%  | 44.6%  | 47.9% |
|                                   | 1階 キッチンルーム     | 2.2%   | 3.3%   | 1.1%  | 2.0%   | 1.6%   | 0.4%  | 2.5%   | 6.6%   | 2.5%  |
|                                   | 1階 和室1         | 21.6%  | 3.0%   | 3.8%  | 30.3%  | 2.5%   | 4.9%  | 4.1%   | 4.1%   | 1.7%  |
|                                   | 1階 和室2         | 21.9%  | 3.0%   | 4.1%  | 30.3%  | 2.5%   | 5.3%  | 5.0%   | 4.1%   | 1.7%  |
|                                   | 1階 作業ルーム       | 55.1%  | 38.6%  | 27.7% | 65.2%  | 44.7%  | 29.5% | 34.7%  | 26.4%  | 24.0% |
|                                   | 2階 子どもルーム      | 12.9%  | 3.8%   | 9.0%  | 15.6%  | 1.6%   | 9.0%  | 7.4%   | 8.3%   | 9.1%  |
|                                   | 2階 学習室         | 29.3%  | 31.8%  | 22.7% | 29.9%  | 32.8%  | 24.6% | 28.1%  | 29.8%  | 19.0% |
| 地域交流センター<br>「ほのぼの会館」              | 1階 多目的ホール1     | 50.4%  | 42.3%  | 37.7% | 51.2%  | 37.4%  | 42.3% | 48.8%  | 52.1%  | 28.1% |
|                                   | 1階 多目的ホール2     | 52.1%  | 42.7%  | 40.8% | 67.6%  | 41.0%  | 54.5% | 19.8%  | 46.3%  | 13.2% |
|                                   | 1階 キッチンルーム     | 20.3%  | 12.6%  | 1.6%  | 23.4%  | 13.9%  | 1.6%  | 14.0%  | 9.9%   | 1.7%  |
|                                   | 1階 和室1         | 19.5%  | 80.0%  | 12.3% | 23.0%  | 75.0%  | 12.3% | 12.4%  | 90.1%  | 12.4% |
|                                   | 1階 和室2         | 28.5%  | 21.1%  | 22.2% | 35.2%  | 22.1%  | 27.5% | 14.9%  | 19.0%  | 11.6% |
|                                   | 2階 会議室         | 51.0%  | 48.2%  | 35.3% | 68.9%  | 49.6%  | 43.4% | 14.9%  | 45.5%  | 19.0% |
|                                   | 2階 学習室         | 47.1%  | 39.5%  | 47.7% | 64.3%  | 43.0%  | 67.6% | 12.4%  | 32.2%  | 7.4%  |
| 福川地区コミュニティセンター<br>「福川会館」          | 集会室A           | 52.3%  | 41.1%  | 44.1% | 50.4%  | 41.4%  | 51.6% | 56.2%  | 40.5%  | 28.9% |
|                                   | 集会室B           | 55.6%  | 32.1%  | 41.6% | 65.2%  | 30.3%  | 55.7% | 36.4%  | 35.5%  | 13.2% |
|                                   | 市民サロン          | 0.0%   | 0.3%   | 0.8%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.8%   | 2.5%  |
|                                   | 音楽室            | 69.6%  | 65.5%  | 65.2% | 82.8%  | 80.3%  | 86.5% | 43.0%  | 35.5%  | 22.3% |
|                                   | 会議室            | 31.0%  | 23.8%  | 17.0% | 42.6%  | 23.8%  | 21.7% | 7.4%   | 24.0%  | 7.4%  |
|                                   | 和室             | 6.0%   | 14.2%  | 3.8%  | 9.0%   | 9.4%   | 5.3%  | 0.0%   | 24.0%  | 0.8%  |
| 福川南地区コミュニティセンター<br>「みなみ会館」        | 1階 多目的ホール1     | 6.3%   | 31.2%  | 24.4% | 2.5%   | 42.6%  | 28.3% | 14.0%  | 8.3%   | 16.5% |
|                                   | 1階 多目的ホール2     | 23.3%  | 20.0%  | 30.1% | 14.3%  | 20.1%  | 41.0% | 41.3%  | 19.8%  | 8.3%  |
|                                   | 1階 キッチンルーム     | 4.7%   | 1.9%   | 0.8%  | 4.1%   | 0.8%   | 0.4%  | 5.8%   | 4.1%   | 1.7%  |
|                                   | 1階 和室1         | 6.8%   | 7.4%   | 5.8%  | 7.8%   | 5.3%   | 4.5%  | 5.0%   | 11.6%  | 8.3%  |
|                                   | 1階 和室2         | 21.1%  | 63.6%  | 3.0%  | 28.3%  | 54.1%  | 2.5%  | 6.6%   | 82.6%  | 4.1%  |
|                                   | 2階 会議室         | 20.8%  | 31.8%  | 25.5% | 25.4%  | 40.6%  | 36.9% | 11.6%  | 14.0%  | 2.5%  |
|                                   | 2階 学習室         | 2.7%   | 5.2%   | 24.7% | 1.2%   | 5.3%   | 34.8% | 5.8%   | 5.0%   | 4.1%  |
| 新南陽総合福祉センター                       | 多目的ホール（3F）     | 57.9%  | 53.2%  | 57.6% | 55.6%  | 63.1%  | 76.8% | 63.6%  | 29.3%  | 11.1% |
|                                   | 調理室            | 5.6%   | 3.5%   | 1.5%  | 3.7%   | 2.5%   | 1.2%  | 11.1%  | 7.1%   | 2.0%  |
|                                   | 会議室            | 50.9%  | 42.1%  | 50.9% | 49.0%  | 36.9%  | 46.1% | 52.5%  | 53.5%  | 59.6% |
|                                   | 小会議室           | 30.3%  | 26.8%  | 22.6% | 34.4%  | 31.1%  | 27.8% | 20.2%  | 12.1%  | 9.1%  |
|                                   | 研修室            | 30.0%  | 24.1%  | 10.3% | 38.2%  | 27.0%  | 13.3% | 9.1%   | 15.2%  | 3.0%  |
|                                   | 団体室1           |        |        |       |        |        |       |        |        |       |
| 新南陽老人福祉センター                       | 講座室(茶室)        | 12.0%  | 5.3%   | 0.0%  | 10.4%  | 7.0%   | 0.0%  | 15.2%  | 2.0%   | 0.0%  |
|                                   | 講座室(老人相談室)     | 67.3%  | 0.0%   | 0.0%  | 89.6%  | 0.0%   | 0.0%  | 22.2%  | 0.0%   | 0.0%  |
|                                   | 講座室(機能訓練)      | 100.0% | 100.0% | 0.0%  | 100.0% | 100.0% | 0.0%  | 100.0% | 100.0% | 0.0%  |
|                                   | 1階会議室          | 98.7%  | 97.3%  | 0.0%  | 98.0%  | 96.0%  | 0.0%  | 100.0% | 100.0% | 0.0%  |
|                                   | 図書室            | 7.7%   | 0.3%   | 0.0%  | 10.9%  | 0.0%   | 0.0%  | 1.0%   | 1.0%   | 0.0%  |
|                                   | 講座室(北側)        | 9.7%   | 13.0%  | 0.0%  | 1.5%   | 6.5%   | 0.0%  | 26.3%  | 26.3%  | 0.0%  |
|                                   | 講座室(南側)        | 26.0%  | 21.3%  | 0.0%  | 28.9%  | 22.4%  | 0.0%  | 20.2%  | 19.2%  | 0.0%  |
|                                   | 講座室(和室)        | 3.7%   | 28.3%  | 0.0%  | 5.5%   | 42.3%  | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  |
| 集会室(和室大広間)                        | 1.3%           | 94.0%  | 0.0%   | 1.5%  | 98.5%  | 0.0%   | 1.0%  | 84.8%  | 0.0%   |       |
| 福川シニア交流会館<br>(介護予防施設)             | 洋室             | 5.5%   | 5.2%   | 0.3%  | 8.2%   | 7.4%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.8%   | 0.8%  |
|                                   | 和室             | 22.7%  | 5.5%   | 0.3%  | 34.0%  | 7.8%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.8%   | 0.8%  |
|                                   | 会議室            | 6.0%   | 15.9%  | 1.9%  | 5.7%   | 18.4%  | 1.6%  | 6.6%   | 10.7%  | 2.5%  |
|                                   |                | 0.5%   | 0.5%   | 0.3%  | 0.4%   | 0.0%   | 0.0%  | 0.8%   | 1.7%   | 0.8%  |
| 三世交代センター<br>(介護予防施設)              | 多世代交流室         | 71.5%  | 71.0%  | 0.0%  | 91.0%  | 90.2%  | 0.0%  | 32.2%  | 32.2%  | 0.0%  |
|                                   | 厨房             | 80.3%  | 80.3%  | 0.0%  | 99.6%  | 99.6%  | 0.0%  | 41.3%  | 41.3%  | 0.0%  |
|                                   | サロン室           | 4.1%   | 23.3%  | 0.0%  | 5.7%   | 34.0%  | 0.0%  | 0.8%   | 1.7%   | 0.0%  |
|                                   | 和室(大)          | 71.5%  | 70.4%  | 0.0%  | 91.4%  | 89.8%  | 0.0%  | 31.4%  | 31.4%  | 0.0%  |
|                                   | 和室(小)          | 3.3%   | 4.7%   | 0.0%  | 4.5%   | 6.6%   | 0.0%  | 0.8%   | 0.8%   | 0.0%  |
|                                   | 2階 会議室         | 0.3%   | 3.0%   | 0.0%  | 0.4%   | 4.5%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  |
|                                   | のびのびセンター       | 42.7%  | 42.7%  | 0.0%  | 63.9%  | 63.9%  | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%  |
|                                   | 2階 老人作業室       | 23.4%  | 21.9%  | 29.5% | 21.3%  | 21.3%  | 28.1% | 30.3%  | 23.7%  | 32.9% |
| 2階 和室                             | 6.3%           | 6.3%   | 0.0%   | 9.4%  | 9.4%   | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   |       |
| 福川公民館<br>(新南陽ふれあいセンター)            | 新南陽ふれあいセンターで集計 |        |        |       |        |        |       |        |        |       |
| 新南陽ふれあいセンター<br>(福川公民館、図書館、武道館を除く) | 大会議室           | 50.7%  | 42.5%  | 39.2% | 52.5%  | 41.4%  | 50.4% | 47.1%  | 44.6%  | 16.5% |
|                                   | 中会議室           | 64.4%  | 72.3%  | 38.6% | 63.5%  | 80.3%  | 50.8% | 66.1%  | 56.2%  | 14.0% |
|                                   | 小会議室           | 52.1%  | 42.2%  | 44.1% | 50.0%  | 44.7%  | 55.7% | 56.2%  | 37.2%  | 20.7% |
|                                   | 展示室            | 12.6%  | 12.1%  | 9.0%  | 9.4%   | 9.0%   | 9.8%  | 19.0%  | 18.2%  | 7.4%  |
|                                   | 調理室            | 36.7%  | 26.0%  | 8.8%  | 30.3%  | 25.4%  | 9.4%  | 49.6%  | 27.3%  | 7.4%  |
|                                   | 和室             | 22.5%  | 20.0%  | 12.9% | 20.1%  | 20.5%  | 13.9% | 27.3%  | 19.0%  | 10.7% |
| 研修室                               | 37.5%          | 33.7%  | 18.9%  | 38.9% | 39.8%  | 26.2%  | 34.7% | 21.5%  | 4.1%   |       |

□■□■□お問い合わせ□■□■□

周南市 新南陽総合支所 地域政策課

電話 0834-61-4216

FAX 0834-61-4242

E-mail [si-chiiki@city.shunan.lg.jp](mailto:si-chiiki@city.shunan.lg.jp)